

2020年3月期 第2四半期 決算説明会

2019年11月26日

株式会社 北川鉄工所
(6317)

問合せ先 総務部総務課 IR担当
電話番号 0847(40)0501
<https://www.kiw.co.jp/>

2020年3月期 第2四半期 決算報告

2020年3月期 第2四半期累計 業績(連結)	…3
2020年3月期 四半期別 業績(連結)	…4
2020年3月期 第2四半期累計 業績(セグメント別)	…5
セグメント別 業績～KMTカンパニー	…6
セグメント別 業績～KSTカンパニー	…7
セグメント別 業績～KGhカンパニー	…8
設備投資・減価償却費	…9
連結貸借対照表	…10
連結キャッシュフロー計算書	…11
トピックス(新製品のご紹介)	…12

2020年3月期 業績予想

2020年3月期 通期計画	…14
2020年3月期 セグメント別 通期計画	…15
セグメント別 通期計画～KMTカンパニー	…16
セグメント別 通期計画～KSTカンパニー	…17
セグメント別 通期計画～KGhカンパニー	…18
中間配当について	…19

参考資料

カンパニー制組織の運用開始	…21
財務指標サマリー(連結)	…22

2020年3月期 第2四半期累計 業績(連結)

連結

金額単位:百万円

INDEX	20.3期2Q 当期実績		19.3期2Q 実績		前年同期比 増減		期初業績予想 対比	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	増減額	増減率
売上高	31,898	100.0%	28,868	100.0%	+3,030	+10.5%	-902	-2.8%
売上原価	26,294	82.4%	23,086	80.0%	+3,208	+13.9%		
売上総利益	5,603	17.6%	5,782	20.0%	-178	-3.1%		
販管費	3,216	10.1%	2,994	10.4%	222	7.4%		
営業利益	2,386	7.4%	2,788	9.7%	-401	-14.4%	-414	-14.8%
営業外収益	314	1.0%	442	1.5%	-127	-28.7%		
営業外費用 (為替差損益)	117 (-52)	0.4%	79 (+74)	0.3%	+38 (-126)	+48.1%	(-52)	
経常利益	2,584	8.1%	3,150	10.9%	-566	-18.0%	-476	-15.6%
特別利益	0	0.0%	0	0.0%	0	0		
特別損失	29	0.1%	30	0.1%	-1	-2.5%		
税調整前当期利益	2,554	8.0%	3,120	10.8%	-566	-18.1%		
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,596	5.0%	2,167	7.5%	-570	-26.3%	-564	-26.1%

売上高



増収

前期比+10.5%
+3,030百万円

営業利益



減益

前期比-14.4%
-401百万円

経常利益



減益

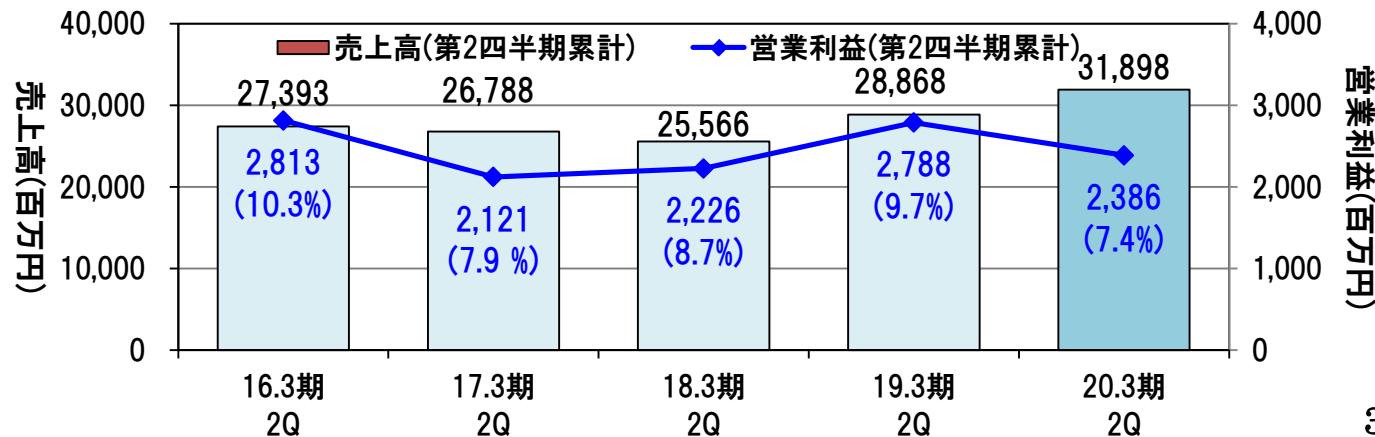
前期比-18.0%
-566百万円

当期純利益



減益

前期比-26.3%
-570百万円



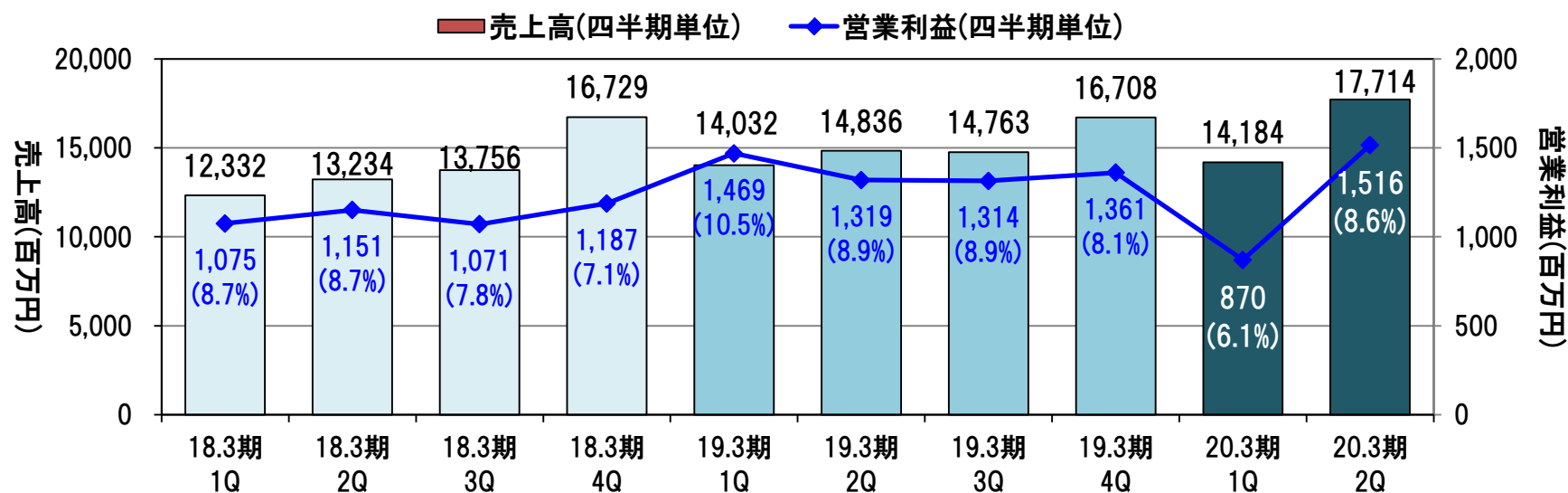
為替レート	期初 予想時	2Q 実績
1USD	111.00	107.79
1THB	3.41	3.50

2020年3月期 四半期別 業績(連結)

連結

金額単位:百万円

INDEX	20.3期1Q 実績		20.3期2Q 実績		20.3期2Q 累計実績	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
売上高	14,184	100.0%	17,714	100.0%	31,898	100.0%
売上原価	11,721	82.6%	14,573	82.3%	26,294	82.4%
売上総利益	2,463	17.4%	3,140	17.7%	5,603	17.6%
販管費	1,592	11.2%	1,624	9.2%	3,216	10.1%
営業利益	870	6.1%	1,516	8.6%	2,386	7.4%
営業外収益	183	1.3%	131	0.7%	314	1.0%
営業外費用	63	0.4%	54	0.3%	117	0.4%
経常利益	991	7.0%	1,593	9.0%	2,584	8.1%
特別利益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
特別損失	13	0.1%	16	0.1%	29	0.1%
税調整前当期利益	977	6.9%	1,577	8.9%	2,554	8.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	651	4.6%	945	5.3%	1,596	5.0%



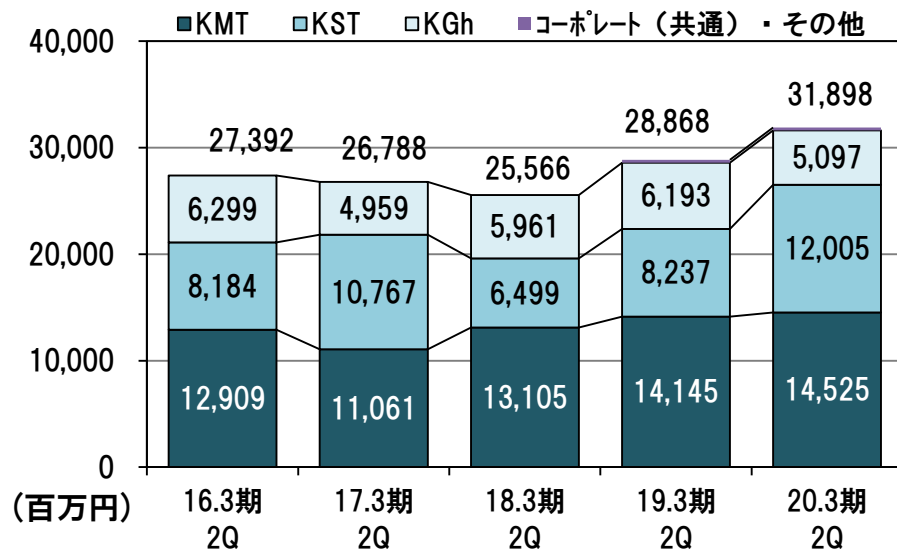
連結

金額単位:百万円

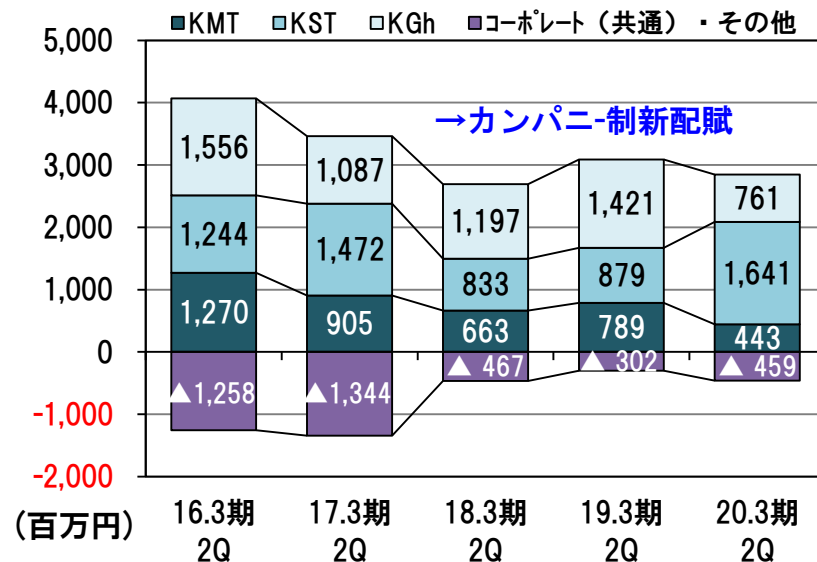
セグメント	2020.3期2Q 当期実績			2019.3期2Q 実績			前年同期比 増減率		期初業績予想 対比 増減額	
	売上高	営業利益	利益率	売上高	営業利益	利益率	売上高	営業利益	売上高	営業利益
KMTカンパニー (金属素形材事業)	14,525	443	3.0%	14,145	789	5.6%	+2.7%	-43.8%	-775	-447
KSTカンパニー (産業機械事業)	12,005	1,641	13.7%	8,237	879	10.7%	+45.7%	+86.7%	+705	+371
KGhカンパニー (工作機器事業)	5,097	761	14.9%	6,193	1,421	22.9%	-17.7%	-46.5%	-903	-469
コーポレート (共通)・その他	269	-459	-	292	-302	-	-7.9%	-152.0%	+69	+132
合計	31,898	2,386	7.4%	28,868	2,788	9.7%	+10.5%	-14.4%	-902	-414

(注)2019.3月期からKGhカンパニーの特機事業を「コーポレート (共通) ・その他」に移管。

売上高推移



営業利益推移



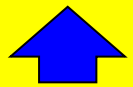
KMTカンパニー

Kitagawa Material Technology Company

金属素形材事業

■売上高

14,525百万円



増収

前期比+2.7%

+379百万円

■営業利益

443百万円

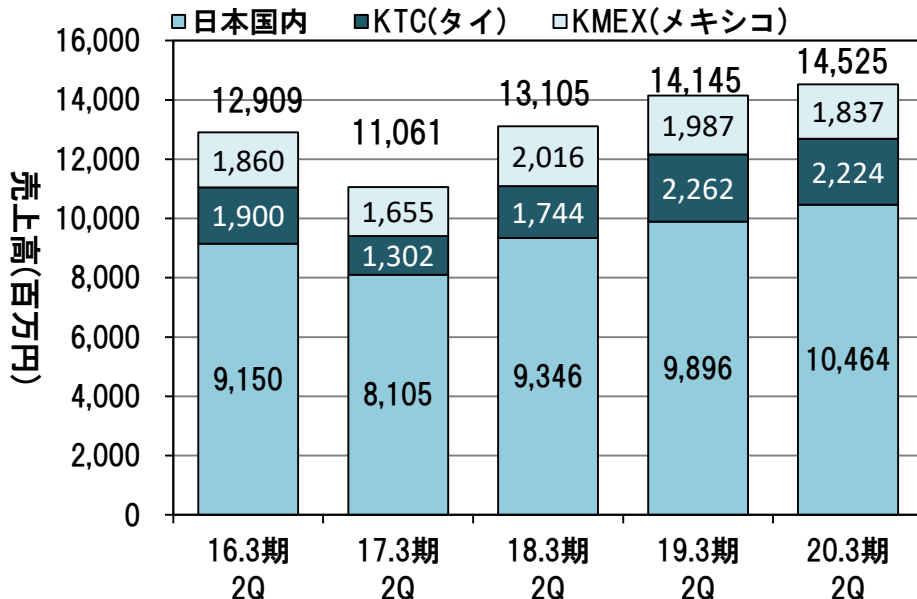


減益

前期比-43.8%

-345百万円

売上高推移(第2四半期累計)



※海外は子会社単独での売上高で表示しています。

日本国内

増収(前期比+5.7%)

- ◆新規受注部品の供給本格化、増産
- ◆農機部品の増産継続
- ◆価格改定や新規受注部品の不良低減遅れ
- ◆加工ライン償却費負担増加

タイ

Kitagawa(Thailand) Co.,LTD.

減収(前期比-1.7%)

- ◆自動車販売の減速・低迷
- ◆労務費・償却費負担増加

メキシコ

Kitagawa Mexico,S.A De. C.V.

減収(前期比-7.5%)

- ◆米国自動車販売の減速・低迷
- ◆主要自動車部品の受注量減少
- ◆鑄造2次ライン償却費負担増加

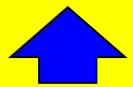
サンテック カンパニー

Kitagawa Sun Tech Company

産業機械事業

■売上高

12,005百万円



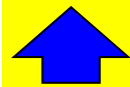
増収

前期比+45.7%

+3,768百万円

■営業利益

1,641百万円

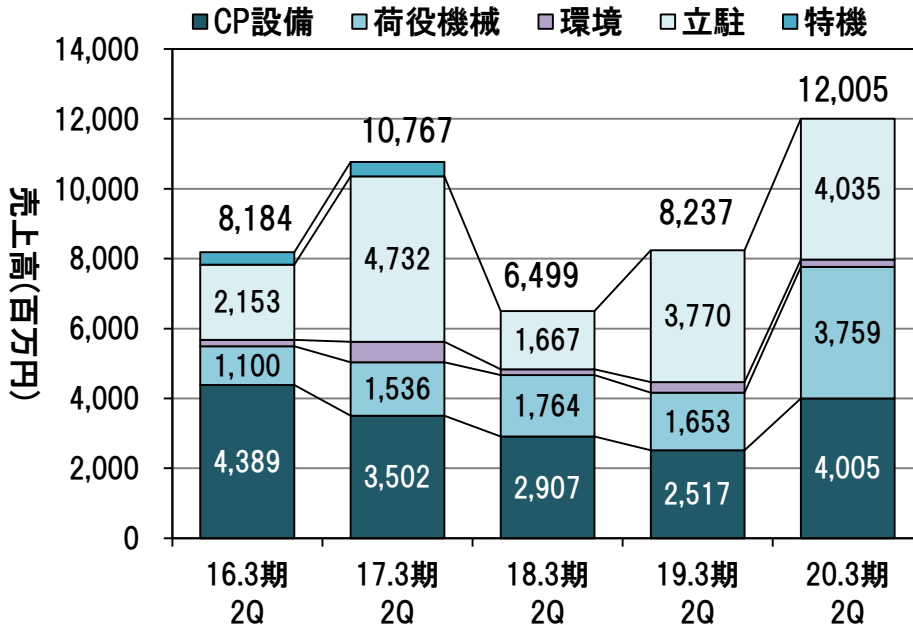


増益

前期比+86.7%

+761百万円

売上高推移(第2四半期累計)



コンクリートプラント・設備

増収(前期比+59.1%)

- ◆ 新型プラント・ミキサ市場投入
- ◆ 生コン出荷量回復基調
- ◆ 生産設備更新案件の営業対応力強化

荷役機械関連設備

増収(前期比+127.4%)

- ◆ ダム建設用タワークレーン納入
- ◆ クライミングクレーンの堅調な出荷

環境関連機器

減収(前期比-30.4%)

立体駐車場

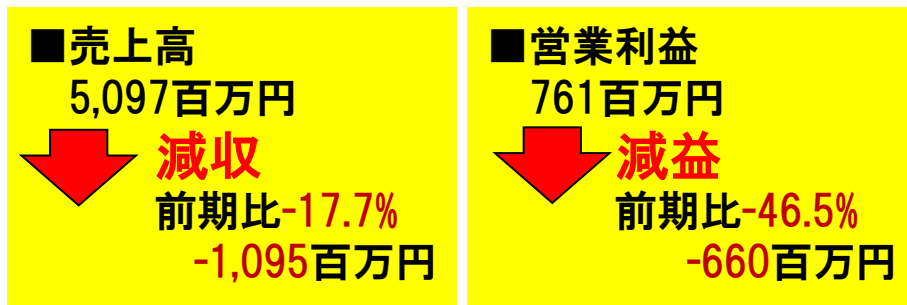
増収(前期比+7.0%)

- ◆ 大型受注物件の工事進行
- ◆ 消費税増税駆込み需要

グローバルハンドカンパニー

Kitagawa Global hand Company

工作機器事業



日本市場

減収(前期比-7.8%)

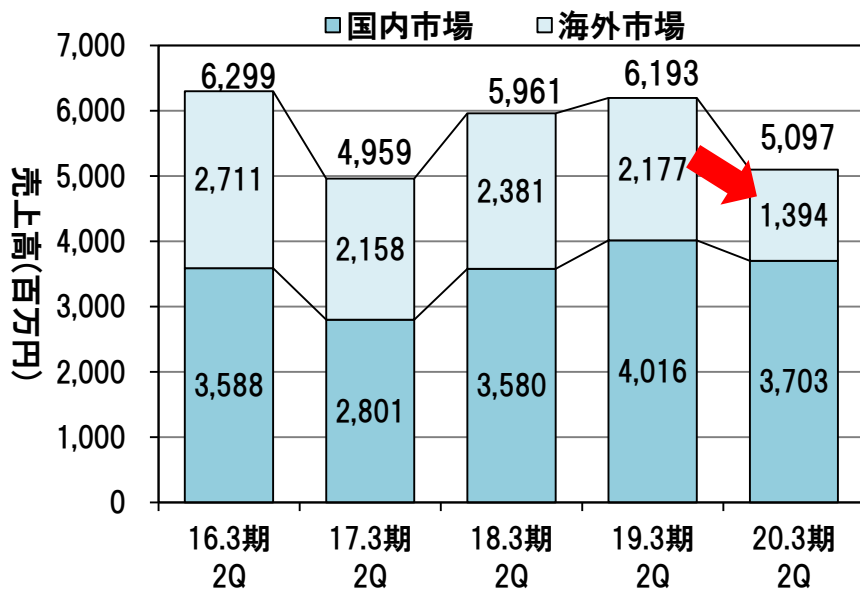
◆工作機械受注額 内需
…2018年11月ピーク 後退局面転換

海外市場

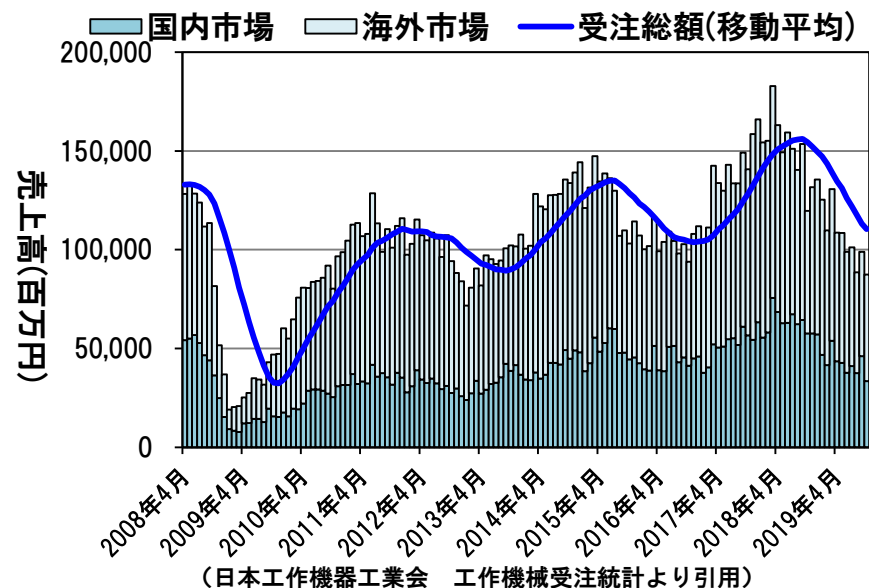
減収(前期比-36.0%)

◆中国市場の大幅減速
…米中貿易摩擦を懸念した設備投資の減少

売上高推移(第2四半期累計)



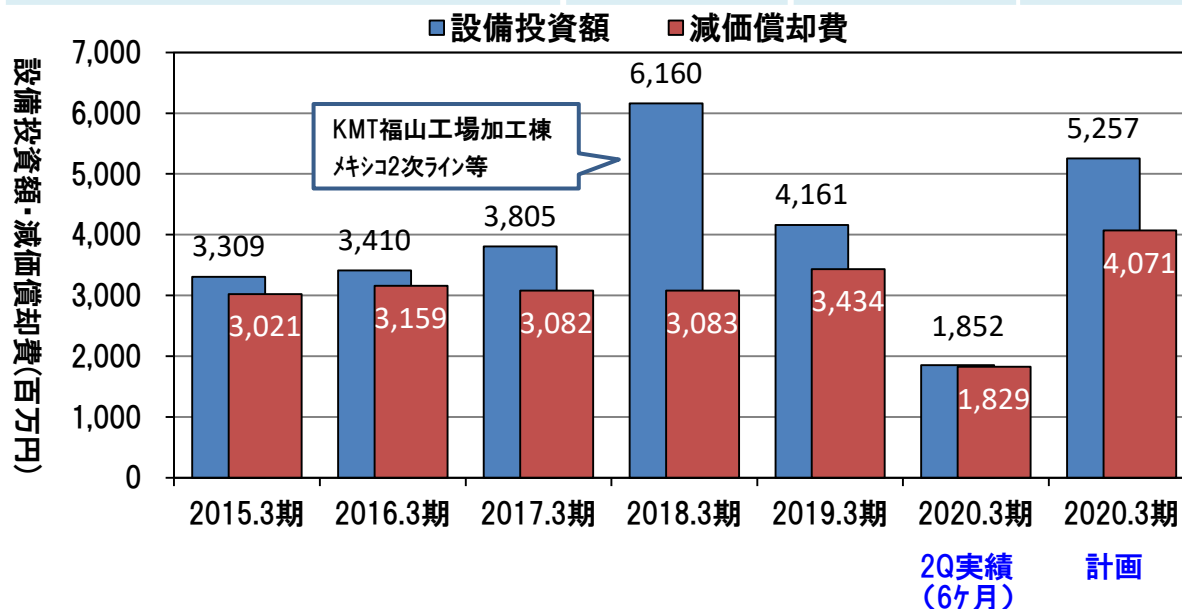
工作機械受注額 月度推移



連結

金額単位:百万円

セグメント	2017.3期	2018.3期	2019.3期	2020.3期	
				第2Q実績	年度計画
設備投資額	3,805	6,160	4,161	1,852	5,257
KMTカンパニー(金属素形材)	3,139	5,209	3,299	1,443	3,872
KSTカンパニー(産業機械)	155	147	260	25	175
KGhカンパニー(工作機器)	250	516	292	172	761
コーポレート(共通)	259	287	310	213	449
減価償却費	3,082	3,083	3,434	1,829	4,071
KMTカンパニー(金属素形材)	2,277	2,292	2,655	1,442	3,217
KSTカンパニー(産業機械)	134	138	149	76	188
KGhカンパニー(工作機器)	450	417	407	202	419
コーポレート(共通)	219	235	221	107	245



2020.3月期主要設備投資

◆ KMTカンパニー 福山工場
自動車部品加工ライン
(前期継続・増産対応)

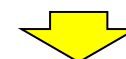
連結貸借対照表

連結

金額単位:百万円

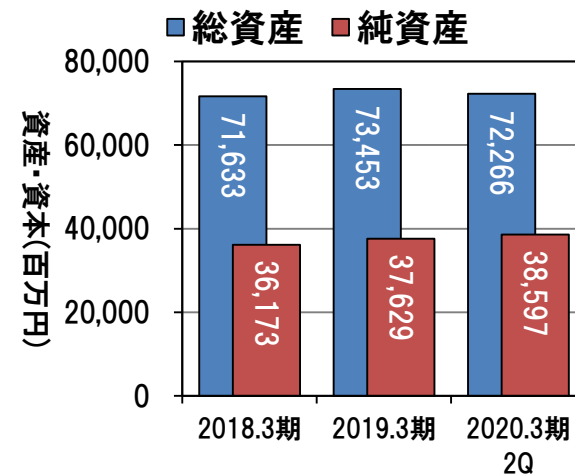
INDEX	2018.3期 2018.3.31	2019.3期 2019.3.31	2020.3期2Q 2019.9.30	
	金額	金額	金額	増減
資産の部	71,633	73,453	72,266	-1,187
現預金	10,179	7,721	8,684	+963
売上債権	17,310	19,645	18,174	-1,471
棚卸資産	8,070	10,344	9,709	-635
その他流動資産	568	252	406	+154
固定資産	35,504	35,490	35,290	-200
負債の部	35,459	35,823	33,668	-2,155
支払手形・買掛金	10,396	11,556	10,436	-1,120
短期借入金	3,481	3,317	4,000	+683
1年内返済予定借入金	2,878	3,338	1,171	-2,167
その他流動負債	6,076	6,770	5,433	-1,338
長期借入金	6,748	4,960	6,593	+1,633
その他固定負債	5,877	5,878	6,031	+153
純資産の部	36,173	37,629	38,597	968
株主資本	32,296	35,003	36,167	1,164
その他包括利益累計額	2,538	1,270	1,130	-140
非支配株主持分	1,339	1,355	1,299	-56
負債・純資産合計	71,633	73,453	72,266	-1,187
自己資本比率	48.6%	49.4%	51.6%	+2.2%
有利子負債	13,514	11,953	12,053	+100

◆売上債権
前期比 **-1,471百万円**
◆棚卸資産
前期比 **-635百万円**
(ダム建設用タワークレーン納入)



◆総資産
前期比 **-1,187百万円**
◆純資産
前期比 **+968百万円**

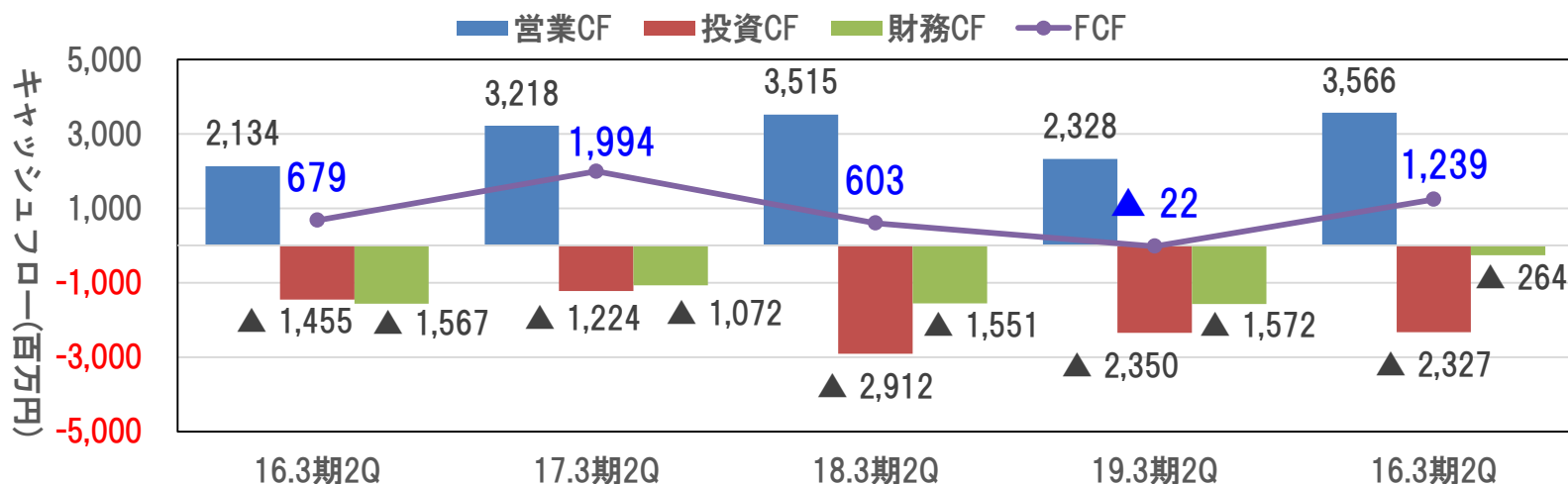
自己資本比率 **51.6%**



連結

金額単位:百万円

INDEX	2018.3月期2Q 2017.9.30		2019.3月期 2Q 2018.9.30		2020.3月期 2Q 2019.9.30	
	金額	増減	金額	増減	金額	増減
営業活動によるCF	3,515	+297	2,328	-1,187	3,566	+1,238
投資活動によるCF	-2,912	-1,688	-2,350	+562	-2,327	22
FCF(フリーキャッシュフロー)	603	-1,391	-22	-625	1,239	+1,261
財務活動によるCF	-1,551	-479	-1,572	-21	-264	+1,308
現金・現金同等物の期末残高	8,527	-343	8,352	-175	8,467	+115



- ◆営業活動CF：売上債権及び棚卸資産の減少により、前年同期比1,238百万円収入増加
- ◆投資活動CF：前年同期並2,327百万円の支出
- ◆フリーキャッシュフロー：営業活動CFの増加により、前年同期比1,261百万円収入増加
- ◆財務活動CF：借入金が増加等により、前年同期比1,308百万円の支出減少

■ダム建設用タワークレーン「JCD1500K」完成 2019年7月納入

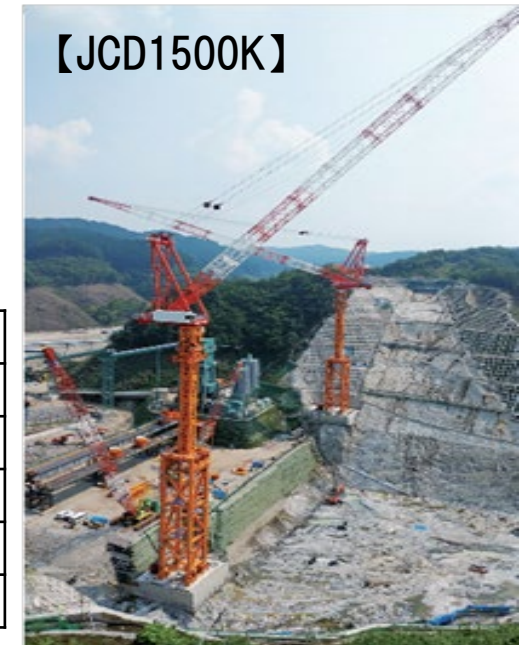
【特徴】

◆国内最大規模の作業半径の大きさと高い荷重能力を保有

- ①ビルマンシリーズのコンセプト「シンプル・軽量・コンパクト」を継承
- ②輸送、組立・解体費用といった工事全体のトータルコスト削減を実現

【仕様概要】

最大作業半径	86m
最大定格荷重	25t
最大作業半径時定格荷重	18t
起伏速度	100sec
最大巻上速度	130m/min
最大旋回速度	0.6rpm



【JCD1500K】

■非接触濡れ性評価装置「Wettio」販売開始

【特徴】

- ① ガラスやフィルムなどの物質表面の水とのなじみやすさ（濡れ性）を相対評価
- ② 気体を用いた新しい評価法でシャーレに培養した細胞やバイオフィルム（ぬめり）などの試料表面に触れることなく評価可能
- ③ 工業用表面処理の開発分野では、水回り製品の水切れの良し悪しの判別などに、再生医療研究のバイオ分野では、細胞の生着性の評価などに活用

【Wettio】



2020年3月期 業績予想

2020年3月期 通期計画	…14
2020年3月期 セグメント別 通期計画	…15
セグメント別 通期計画～KMTカンパニー	…16
セグメント別 通期計画～KSTカンパニー	…17
セグメント別 通期計画～KGhカンパニー	…18
中間配当について	…19

…21
…22

上期実績、長期化する米中貿易摩擦を勘案。期初業績予想を下方修正。

増収 減益

■売上高
増収計画
 前期比+1.1%
 +661百万円

■営業利益
減益計画
 前期比-26.8%
 -1,463百万円

■経常利益
減益計画
 前期比-24.1%
 -1,432百万円

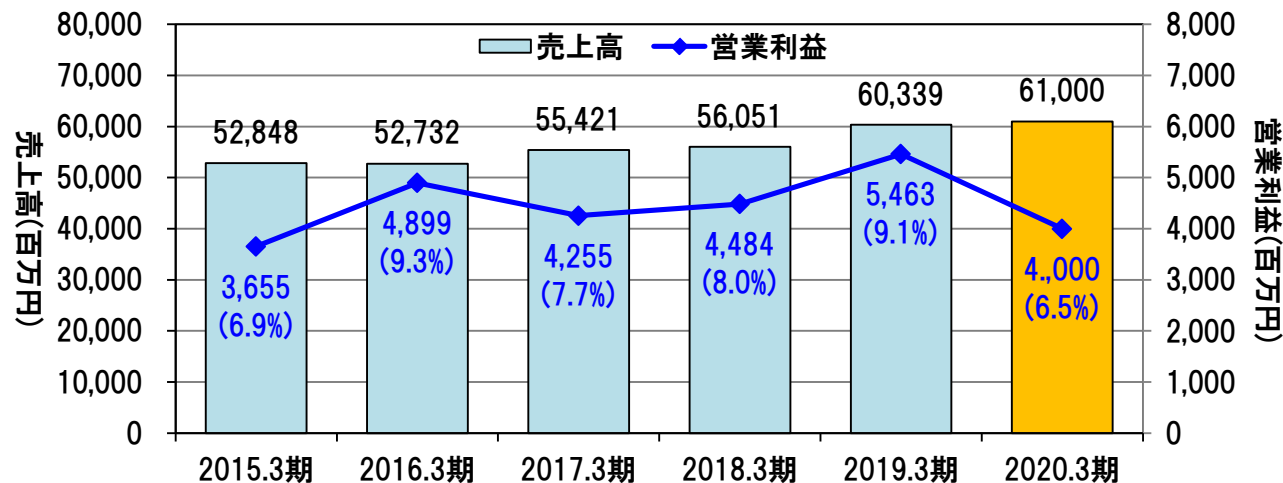
■当期純利益
減益計画
 前期比-22.2%
 -854百万円

連結

金額単位:百万円

INDEX	20.3期 修正計画		19.3期 実績		前期比増減		期初業績予想対比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率	増減額	増減率
売上高	61,000	100.0%	60,339	100.0%	661	+1.1%	-2,000	-3.2%
営業利益	4,000	6.5%	5,463	9.1%	-1,463	-26.8%	-1,000	-20.0%
営業利益 +減価償却費	8,071	13.2%	8,897	14.7%	-826	-9.3%	-	-
(為替差損益)	(-52)		(+74)		(-126)		(-52)	
経常利益	4,500	7.4%	5,932	9.8%	-1,432	-24.1%	-1,000	-18.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,000	4.9%	3,854	6.4%	-854	-22.2%	-900	-23.1%

(注)想定為替レート 2Q実績と同水準の 1USD 108.00円 1THB 3.50円を想定しています。



2020年3月期 セグメント別 通期計画

連結

金額単位:百万円

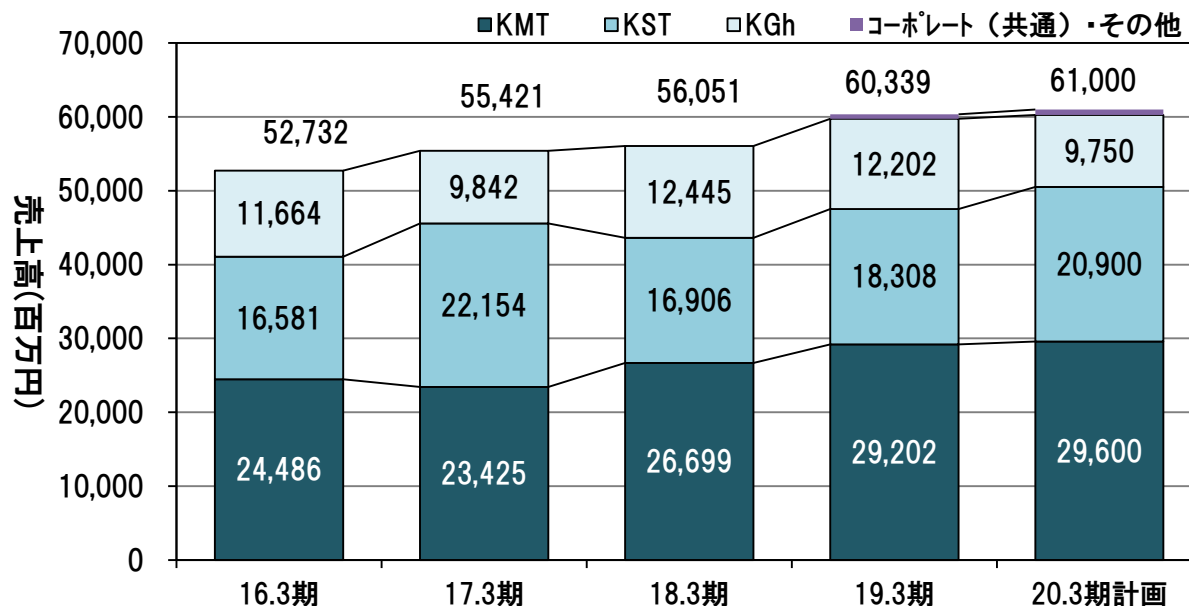
セグメント	2020.3期 修正計画			2019.3期 実績			前期比増減率		期初業績予想 対比 増減額	
	売上高	営業利益	利益率	売上高	営業利益	利益率	売上高	営業利益	売上高	営業利益
KMTカンパニー (金属素形材事業)	29,600	1,000	3.4%	29,202	1,590	5.4%	+1.4%	-37.1%	-1,200	-650
KSTカンパニー (産業機械事業)	20,900	2,650	12.7%	18,308	2,165	11.8%	+14.2%	+22.3%	+600	+350
KGhカンパニー (工作機器事業)	9,750	1,250	12.8%	12,202	2,480	20.3%	-20.1%	-49.6%	-1,550	-920
コーポレート (共通)・その他	750	-900	-	626	-772	-	+19.8%	-16.6%	+150	+220
合計	61,000	4,000	6.6%	60,339	5,463	9.1%	+1.1%	-26.8%	-2,000	-1,000

(注)2019.3月期からKGhカンパニーの特機事業を「コーポレート（共通）・その他」に移管。

■KMT.Co.(素形材)
 ↑ 増収 ↓ 減益
 +1.4% -37.1%

■KST.Co.(産業機械)
 ↑ 増収 ↑ 増益
 +14.2% +22.3%

■KGh.Co.(工作機器)
 ↓ 減収 ↓ 減益
 -20.1% -49.6%



■売上高
29,600百万円

▲ 増収
前期比+1.4%
+398百万円

■営業利益
1,000百万円

▼ 減益
前期比-37.1%
-590百万円

日本国内

- 増収(前期比+3.2%)
- ◆新規受注部品の供給本格化、増産
 - ◆価格改定や新規受注部品の不良低減による収益改善
 - ◆加工ライン償却費負担増加

タイ Kitagawa(Thailand) Co.,LTD.

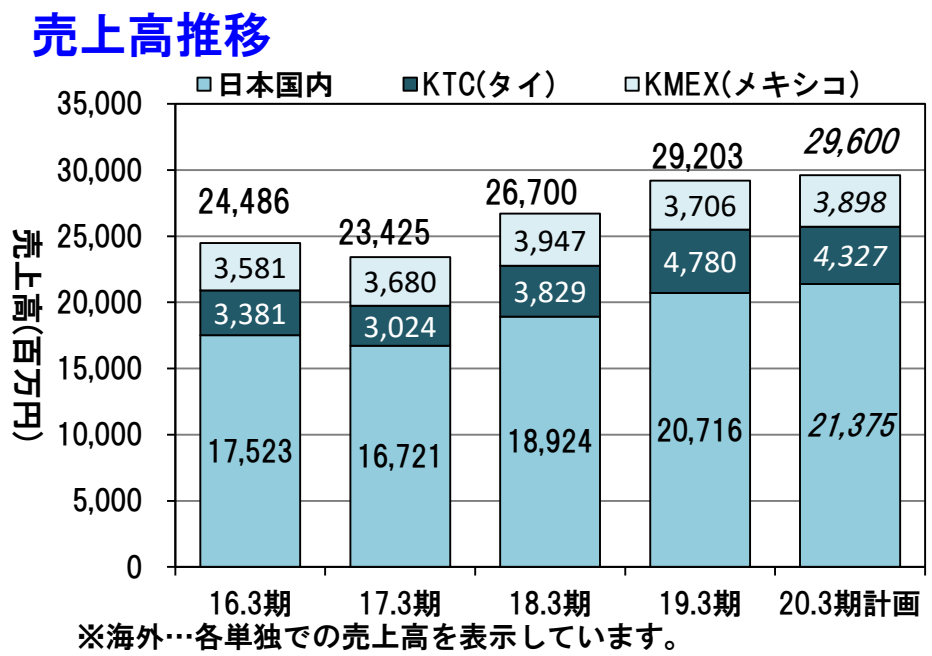
- 減収(前期比-9.5%)
- ◆自動車販売の低迷持続
 - ◆労務費・償却費負担増加

メキシコ Kitagawa Mexico,S.A De. C.V.

- 増収(前期比+5.2%)
- ◆米国自動車販売の低迷持続
→拠点間の生産相互補完でカバー
 - ◆主要自動車部品の受注量減少
 - ◆鑄造2次ライン償却費負担増加

金額単位:百万円

	上期実績	下期計画	修正計画
売上高	14,525	15,075	29,600
営業利益	443	557	1,000
営業利益率	3.0%	3.7%	3.4%



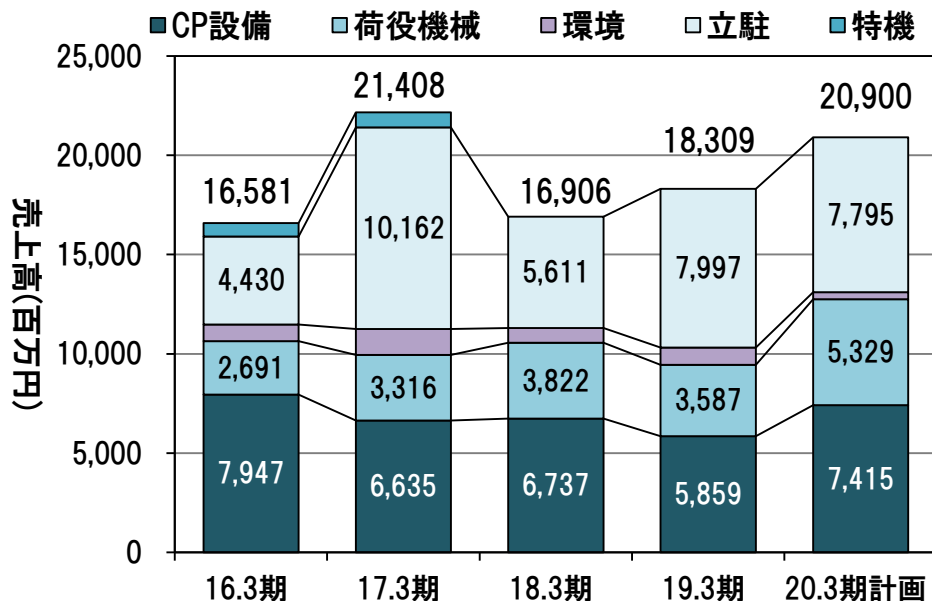
■売上高
 20,900百万円
増収
 前期比+14.2%
 +2,591百万円

■営業利益
 2,650百万円
増益
 前期比+22.3%
 +484百万円

金額単位:百万円

	上期実績	下期計画	修正計画
売上高	12,005	8,895	20,900
営業利益	1,641	1,009	2,650
営業利益率	13.7%	11.3%	12.7%

売上高推移



コンクリートプラント・設備

増収(前期比+26.6%)

- ◆ 新型プラント・ミキサ市場投入
- ◆ 生コン出荷量回復基調
- ◆ 設備更新案件の営業対応力の更なる強化

荷役機械関連設備

増収(前期比+48.6%)

- ◆ 風力発電用特殊クレーンの受注
- ◆ 生産拠点再構築～甲山工場へ生産集約

環境関連機器

減収(前期比-58.1%)

立体駐車場

減収(前期比-2.5%)

- ◆ 大型受注物件の計画的な工事進行
- ◆ スーパーロングスパン型の市場投入

セグメント別 通期計画～KGhカンパニー

■売上高
9,750百万円

↓ 減収
前期比-20.1%
-2,452百万円

■営業利益
1,250百万円

↓ 減益
前期比-49.6%
-1,231百万円

日本市場
減収
(前期比-11.7%)

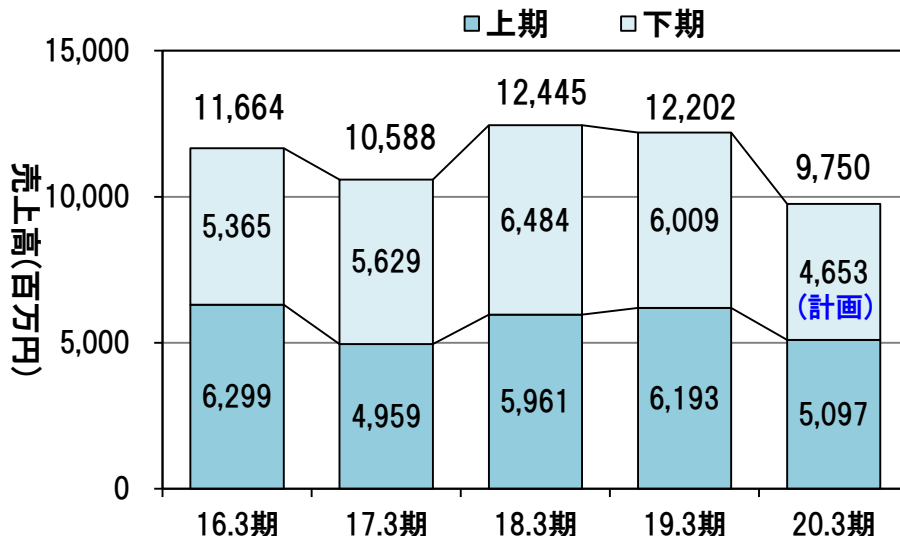
海外市場
減収
(前期比-36.4%)

- ◆長期化する米中貿易摩擦による低迷継続
…中国市場向けの売上は大幅減少
(対前期比▲10億円程度と予測)
- ◆工作機械受注内需も先行き不透明感
- ◆産業ロボット周辺機器市場への展開
- ◆新型標準チャックBR型の市場展開
- ◆新商品開発取り組みの更なる加速

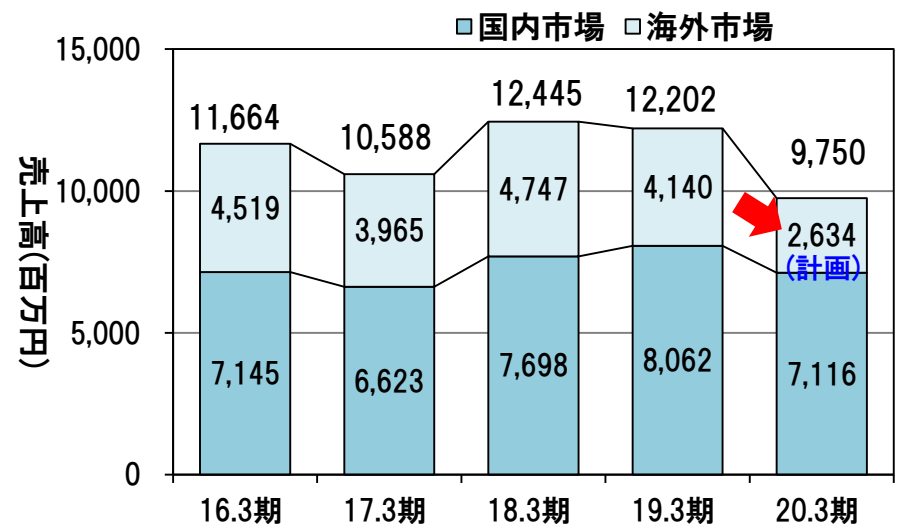
金額単位:百万円

	上期 実績	下期 計画	修正 計画
売上高	5,097	4,653	9,750
営業利益	761	489	1,250
営業利益率	14.9%	10.5%	12.8%

売上高推移



国内・海外別売上高推移



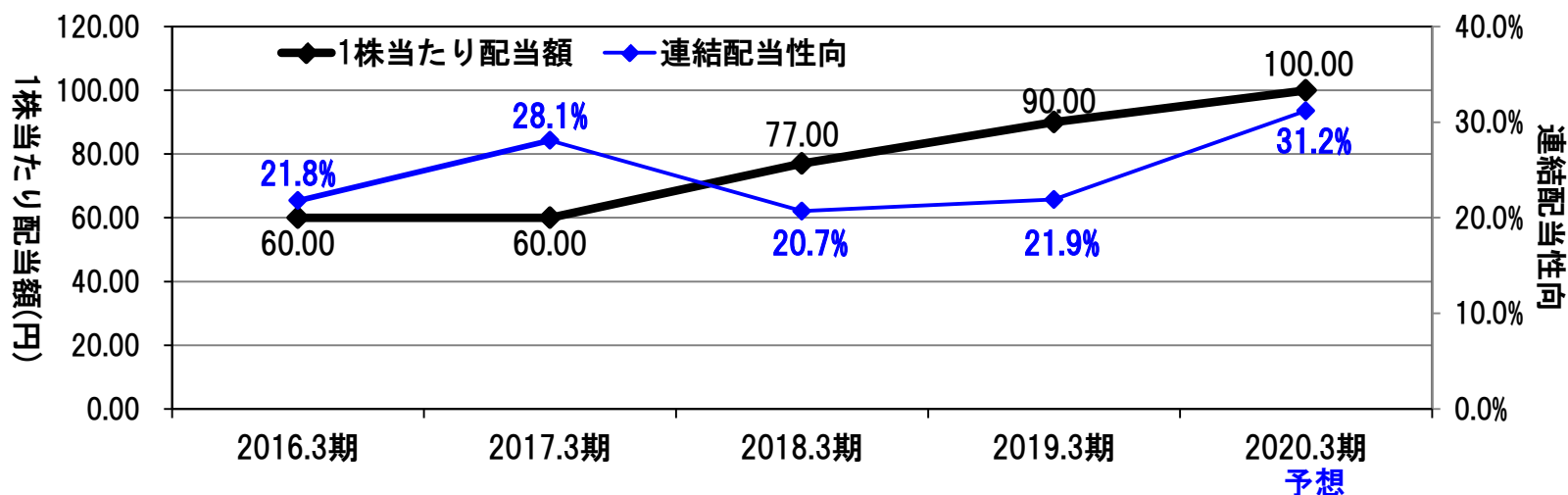
(注)2019.3月期からKGhカンパニーの特機事業を「コーポレート(共通)・その他」に移管。

2020年3月期 中間配当50円(1株当たり年間配当額 100円を予想)

- 【配当政策】
- ◆安定的な剰余金の配当継続
 - ◆中間配当の継続的な実施(2019年3月期から中間配当開始)
 - ◆連結配当性向 30%を目標

INDEX	2016.3月期 実績	2017.3月期 実績	2018.3月期 実績	2019.3月期 実績	2020.3月期 予想
1株当たり配当額(円)	60.00	60.00	77.00	90.00	100.00
連結配当性向	21.8%	28.1%	20.7%	21.9%	31.2%
純資産配当率	1.9%	1.9%	2.2%	2.4%	-

(注)・2020年3月期連結配当性向は、修正計画後の当期利益にて算出しています。
 ・2016年10月に10株を1株とする株式併合を実施しました。
 1株当たり配当額は2016.3月期6.00円ですが、株式併合後の基準で換算しています。



参考資料

カンパニー制組織の運用開始	…21
財務指標サマリー(連結)	…22

2018年4月 カンパニー制組織移行・運用開始

カンパニー制移行の目的

事業の成長

**迅速な
意思決定**

**事業責任の
明確化**

**経営者の
育成**

**金属素形材事業
素形材事業本部**



キタガワ マテリアル テクノロジー カンパニー
Kitagawa Material Technology Company
大型投資を伴う事業→損益責任+資本運用責任

**産業機械事業
産機事業部**



キタガワ サンテック カンパニー
Kitagawa Sun Tech Company
現行領域の成熟化→新たな周辺領域への挑戦

**工作機器事業
工機事業部**



キタガワ グローバル ハンド カンパニー
Kitagawa Global hand Company
現行領域での成長+成長性の高い周辺領域への拡大

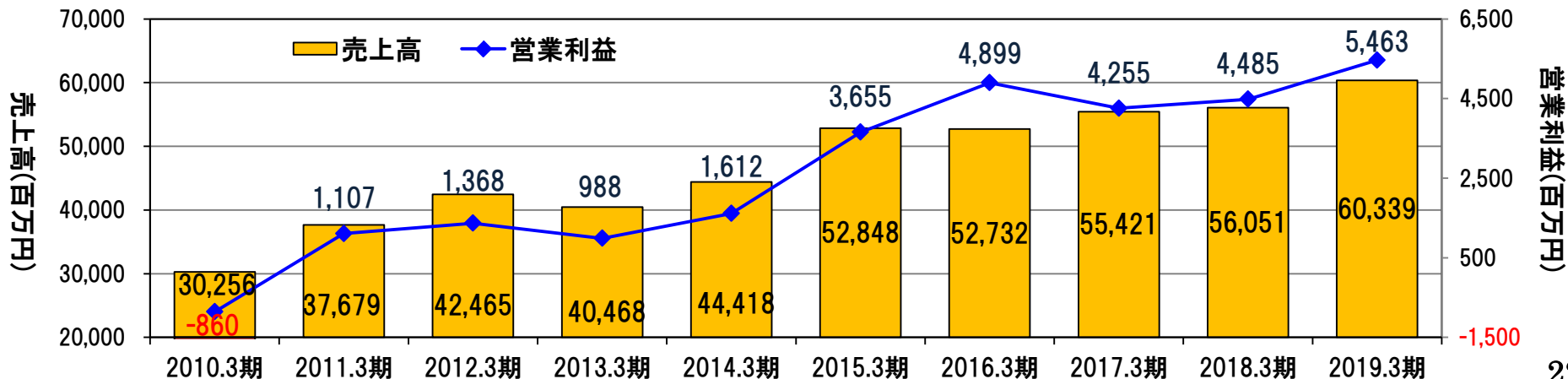
財務指標サマリー(連結)

2011.11 2012.02
会社
創立70周年 メキシコ進出

メキシコ
本格稼働

2018.03 2018.04
創業100周年 カンパニー制移行

決算時期		100期	101期	102期	103期	104期	105期	106期	107期	108期	109期
		2010年3月期	2011年3月期	2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
		2010/3/31	2011/3/31	2012/3/31	2013/3/31	2014/3/31	2015/3/31	2016/3/31	2017/3/31	2018/3/31	2019/3/31
規模	売上高 (百万円)	30,256	37,679	42,465	40,468	44,418	52,848	52,732	55,421	56,051	60,339
	営業利益 (百万円)	-860	1,107	1,368	988	1,612	3,655	4,899	4,255	4,484	5,463
	従業員数 (人)	1,603	1,665	1,701	1,980	2,186	2,314	2,415	2,488	2,733	2,754
	純資産 期末残高(百万円)	18,543	20,439	20,933	23,217	24,815	29,356	30,476	32,913	36,173	37,629
	総資産 期末 (百万円)	44,447	48,293	48,395	52,957	59,835	69,177	65,494	68,098	71,633	73,453
収益性	営業利益率 (%)	-2.8%	2.9%	3.2%	2.4%	3.6%	6.9%	9.3%	7.7%	8.0%	9.1%
	当期利益率 (%)	-4.8%	5.3%	1.9%	3.7%	3.2%	5.8%	5.0%	3.7%	6.2%	6.4%
効率性	ROE(自己資本利益率) (%)	-7.7%	10.2%	4.0%	6.9%	6.1%	11.5%	8.9%	6.6%	10.5%	10.8%
	ROA(総資産利益率) (%)	-1.7%	2.9%	3.2%	4.8%	3.8%	8.1%	5.9%	6.5%	7.4%	8.2%
	総資産回転率 回	-0.02	0.81	0.88	0.80	0.79	0.82	0.78	0.83	0.80	0.83
安全性	自己資本比率 (%)	41.6%	42.2%	43.2%	42.8%	40.8%	41.9%	45.8%	46.6%	48.6%	49.4%
	D/Eレシオ (倍)	0.78	0.70	0.63	0.60	0.66	0.67	0.59	0.49	0.41	0.35
	有利子負債/EBITDA (倍)	9.25	4.21	3.80	4.15	3.79	2.71	2.17	2.13	1.88	1.43



2020年3月期 第2四半期

決算説明会資料

【免責事項】

本資料に記載する業績予想などの将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づくものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。このため、様々な要因の変化により、実際の業績とは大きく異なる結果となることがあります。